

大学院公開講座実施状況

	令和2年度	令和3年度
実施日時	中止	3.7.4(日) 12:30~17:00
実施場所	—	オンライン
受講料	—	0円
講座名	—	ダイバーシティ時代のヘルスケアを考える —連携から統合へ—
講座の内容	—	研究発表:本学修了生による研究成果報告4題 教育講演:「訪問で行う摂食嚥下リハビリテーションの実際」 原豪志先生 「多職種共同チームにおける個人的多様性」鷺澤尚宏先生 特別講演:「多様性の境界線:ダイバシティ経営からみた チーム医療」八木規子先生
講師	—	原豪志(神奈川県立川崎大学附属病院 全身管理高齢者歯科診療科准教授) 鷺澤尚宏(東邦大学医療センター大森病院 栄養部部長・消化器センター外科教授 (本大学院研究科 客員教授)) 八木規子(聖学院大学 政治経済学部 教授 政治経済学科長) 東京医療保健大学大学院修了生4名
参加者数	—	139名
アンケート回答者数	—	46名 (33%)
アンケート結果	—	Q: 講座をどのように知りましたか? 大学院からの案内メール、郵送物 89% 勤務先・知人からの案内 7% 大学ホームページ 5% 雑誌の広告 0% その他 0%
		Q: 公開講座の時間について ちょうど良い 76% 長い 24% 短い 0% その他 0%
		Q: 公開講座の内容について 妥当 93% 難しい 4% もう少し専門的でも良い 2% その他 0%

大学院公開講座実施状況

	平成30年度	令和元年度
実施日時	30.7.21(土) 12:30~16:45	令和元年.7.20(土) 12:30~17:00
実施場所	東京大学 弥生講堂・一条ホール	東京大学 弥生講堂・一条ホール
受講料	1,000円	1,000円
講座名	「これからの在宅医療・介護 —3地域の元気をつくる—」	先をみる医療 —Society5.0時代のヘルスケアを考える—
講座の内容	教育講演として外部講師が地域看護について、本学教員の今泉教授が地域高齢者の介護予防と健康支援について講演。本学大学院修了生や教員による研究成果報告4題に引き続き、特別講演として外部講師が人工知能とケアマネジャーによるハイブリッド型 ケアマネジメントの発明を講演。	本学大学院生や修了生による研究成果報告4題に引き続き、教育講演としてTスクエアソリューションズ株式会社取締役事業企画部部長、山本勇樹氏から地域包括ケアを支える製薬・情報の融合的挑戦について、本学教員の瀬戸僚馬准教授がどこまでやるかIoT ~医療保健の未来を見据えてについて、講演。特別講演として国立研究開発法人産業技術総合研究所人間拡張研究センター研究センター長持丸正明氏から人間拡張技術による健康・医療が拓くアクティブな社会について講演。
講師	岡本 茂雄 (株式会社シーディーアイ ケアデザイン研究所 CEO) 吉江 悟 (一般社団法人 Neighborhood Care 代表理事) 今泉 一哉 (東京医療保健大学医療保健学部医療情報学科 教授) 大金ひろみ (東京医療保健大学医療保健学部看護学科 准教授) 島田 祥子 (東京医療保健大学医療保健学部看護学科 講師) 東京医療保健大学大学院修了生2名、博士課程1年1名	持丸 正明 (国立研究開発法人産業技術総合研究所人間拡張研究センター研究センター長) 山本 勇樹 (Tスクエアソリューションズ株式会社取締役事業企画部部長) 瀬戸 僚馬 (医療保健学部医療情報学科 准教授) 今泉 一哉 (医療保健学部医療情報学科 教授) 東京医療保健大学大学院修了生2名 博士課程1年1名、修士課程2年1名
参加者数	164名	151名
アンケート回答者数	77名 (47%)	81名 (61%)
アンケート結果	Q: 講座をどのように知りましたか? 大学院からの案内メール、郵送物 45% 勤務先・知人からの案内 28% 大学ホームページ 6% 雑誌の広告 5% その他 16%	Q: 講座をどのように知りましたか? 大学院からの案内メール、郵送物 58% 勤務先・知人からの案内 25% 大学ホームページ 10% 雑誌の広告 0% その他 7%
	Q: 公開講座の時間について ちょうど良い 79% 長い 15% 短い 0% その他 6%	Q: 公開講座の時間について ちょうど良い 87% 長い 12% 短い 1% その他 0%
	Q: 公開講座の内容について 妥当 90% 難しい 4% もう少し専門的でも良い 6% その他 0%	Q: 公開講座の内容について 妥当 64% 難しい 31% もう少し専門的でも良い 4% その他 1%